

10月29日 幼保検討委員会 合意事項

民間保育園の経営圧迫を避けるよう、定員管理について配慮すること
民間保育園も、今後5歳児の保育を、検討すること。

- 1 幼稚園を学校から切り離す。
- 2 新設する幼稚園は、3歳児から5歳児を対象とする。
- 3 同一敷地内に幼稚園・保育所の併設も了承。

保留事項

1 幼稚園か2幼稚園

1 保育所に統合する(幼稚園の数に議論が集中していたので、未確認のまま)

会議報告 午後1時30分~午後5時10分

委員長： 幼稚園の新設について市の考えは？

事務局： 予算措置は考えている。

D 委員：新たな提案説明。旧市内の再編の話は、三佐木地区にも影響がある。

A 委員： 幼稚園の3年保育を3園で実施して欲しい。

B 委員：民間の2年間の幼稚園の理由は？

C 委員：3歳児は保育所の教育で十分対応できる。

A 委員：親は3歳児から子どもを保育所に入れたい。90%がそう願っている。そのあとの4歳5歳の2年間の幼稚園では、選択の機会を広げることにはならない。

D 委員：幼稚園の保育時間が決まらないと、民間が対応できない。

委員長：5時~6時 32園。 3時~4時 27園。4時~5時 15園。3時前14園。6時~7時 1園。 11時間を長時間保育としている。4時間+預かり保育の時間は保育時間外のプログラムである。

C 委員：認定子ども園が出ているが、将来的には幼保が一元化されるのか？

委員長：そのとおり。幼保が成り立つように。

C 委員：保育に欠ける条件が緩和されているように感じる。

E 委員：提案説明。子どもたちにとって必要な教育環境から議論を始めよう。民間でできることは民間に任せる。『幼保一体化』、『認定子ども園』が本市にとって必要か、考えるべき。

委員長：5歳児だけから、3歳児から5歳児までの3年間の幼稚園にするには、相当な努力が要る。

D 委員：認定子ども園は、3歳児になれば保育に欠ける、かけないに係わらず入所できる。民間は圧迫される。

F 委員：幼保一体型は早く帰る子、遅く帰る子のケアが大切。心配である。

G 委員：議会では、子ども園反対の理由を議論した。公がやると民が圧迫されることは目に見えている。時期尚早である。公立は、スタンダードであることが求められる。一体化の中にあり、民間を圧迫してはいけないが、公が基準を、モデルを示す必要がある。

委員長：幼稚園は法的に3歳から5歳は4時間、5領域でやっている。公立はそれを純粋にやるも

デルになっている。公立がなくなると不都合も生じる。私立は公立をモデルとして+アルファを特色として出している。

G 委員：スタンダードを作る。保育料金の問題も解決せねば。市教委、福祉の枠を取っ払う。その為に、幼稚園を学校から外に出す。1園の理由は財政的なことを考えたから。保育所は1つ。認定子ども園でなくても併設する。定員管理をきちんとする。将来は統一される流れ。その過程で併設型がいいのでは？

E 委員：今回のアクションプログラムでは、定員が35人から30人と打ち出されている。1園1所で教育環境整えられるか？子どもの教育環境をどうするのか、共通認識がいる。連携が大切である。0～15歳までのトータルした教育が必要。

教育長：民間圧迫はできない。3～5歳児の幼稚園は必要。子どもが減ってるジリ貧傾向。支援センターは行政が担うなど役割分担をしなければならぬが、民間もがんばって欲しい。

D 委員：何年後か民も定員を減らさねばならない。このことは1園を除き確認している。民も5歳児を受け入れる認識はある。今は、公の1箇所を残すのは認められる。今後の民が残れるか、不透明な中で、子どもに対する処遇は、公も民も同じ土俵であることを基本として欲しい。民と公が話し合う場が欲しい。

E 委員：幼保一体型で、預かりを保育ですれば。民・公も同じ条件で子育てする。

D 委員：時間と保育料の解決が望まれる。

A 委員：親の資格を厳正に！

福祉所長：認定子ども園への流れがある。定員管理ももう少しゆったりとの流れ。将来的にはどっちでもいける施設に。

G 委員：同敷地内に幼稚園1・保育所1 これなら民間を圧迫しない。

H 委員：子どもの教育環境の議論が、私立存続の議論になっているような印象を強く感じる。少子化のため、統合するなら理解できるが、私立のために強すぎる。親は私立のことなど考えてない。

B 委員：段階を経て進めることが大切。将来的には認定子ども園へ行くと思う。

E 委員：併設はいい。連携できるので小学校に併設すればどうか。

G 委員：公はスタンダード。民もがんばって欲しい。小学校との併設は、子どもにとっての機会均等にならない。同じ条件にならない。

B 委員：教育環境を充実するチャンス。公立は、休日の受け入れとかで残って欲しい。

委員長の小学校から外すことと幼・保を同じ敷地内にすることへの意見は？

D 委員：10年先、民間は5歳児を保育している。徐々に取り組んでいきたい。同じ教育条件なら、公立は1園1所でよいと思う。

F 委員：同じ敷地内、仕方ないかも？

C 委員：民間をどの程度圧迫するか分からないが、併設、1園1所ひとつの方法かも？

A 委員：小学校から切り離すのは、致し方ないこと。